

平成28年第2回臨時教育委員会

平成28年2月10日(水)午後2時07分

江別市教育庁舎 大会議室

出席者	委員長	支部	英孝	説明員	教育部長	齊藤	俊彦
	委員	上野	聡志		教育部次長	萬直	樹
	委員	郷	早見		学校教育支援室長		
	委員	橋本	幸子			伊藤	忠信
	教育長	月田	健二		総務課長	大村	勇二
					総務課参事	錦戸	康成
					総務課参事	三富	一義
					総務課主幹	松崎	英明
					学校教育課長	金子	武史
					教育支援課長	浦田	和秀
					給食センター長	内藤	信治
					対雁調理場長	鈴木	正春
					生涯学習課長	佐々木	倫子
					スポーツ課長	岩渕	淑仁
					情報図書館長	原田	昭彦
					郷土資料館長	小林	則幸
				記録員	総務課総務係長	星野	崇志
				傍聴者	なし		

1 審議事項

(1) 平成28年議案第4号

平成28年度江別市一般会計教育予算(案)について

(2) 平成28年議案第5号

江別市陶芸の里条例の一部を改正する条例の制定について

会 議 録

支部委員長

(開会)

それでは、ただいまから、「平成28年第2回臨時教育委員会」を開会いたします。
 本日の議事日程は配付のとおりであります。
 会議に先立ち、本日の会議録署名人を郷委員にお願いいたします。
 それでは、議事に入ります。

斉藤教育部長

1の審議事項、平成28年議案第4号「平成28年度江別市一般会計教育予算案について」の説明を求めます。斉藤教育部長お願いします。

平成28年議案第4号平成28年度江別市一般会計教育予算(案)についてであります
 が、初めに、私からは資料の3ページ、平成28年度江別市教育行政推進計画についてご
 説明申し上げます。

平成28年度は、第6次江別市総合計画の3年目を迎え、市民協働の観点に立って、施
 策を着実に実行し、まちづくりを推進していくことが求められています。そのまちづくり
 の基本理念の一つである「子育て応援のまち」の実現に向け、子育て・教育政策では、未
 来のえべつを支える元気で情操豊かな子どもたちの育成を基本目標としており、また、豊
 かな長寿社会と活力あるコミュニティの形成を目指す生涯学習・文化政策では、心の豊か
 さを実感できる成熟した生涯学習のまち・えべつの実現を基本目標にしているところで
 あります。

さらに、資料では4ページの中ほどになりますが、昨年新たに設置された江別市総合
 教育会議での協議を経て、江別市教育大綱が策定され、教育行政の拠りどころと位置付け
 られましたので、総合計画及び教育大綱の理念を実現すべく、教育内容の充実を図ってまい
 ります。

具体的な政策展開といたしましては、「子どもの教育の充実」、「生涯学習の充実」、「ふ
 るさと意識の醸成と地域文化の創造」、「市民スポーツ活動の充実」を取り組みの基本方針
 とし、総合計画の個別計画である「江別市学校教育基本計画」、「第8期江別市社会教育総
 合計画」、「第5期江別市スポーツ推進計画」をはじめとした教育振興のための諸計画に基
 づき、各種教育施策に取り組んでまいります。

次に、重点的事項として、新規あるいは拡大などの変化のあった事項を中心に申し上げ
 ます。

まず、安全・安心な教育環境の実現に向け、江別小学校と江別第三小学校の統合校であ
 る江別第一小学校の校舎改築工事を引き続き実施するほか、校舎屋体耐震化事業として屋
 体の非構造部材の耐震対策等を計画的に進めます。

情報教育推進事業では、電子黒板で提示できるデジタル教科書の整備を順次進めるな
 ど、引き続き学校のICT環境整備を推進してまいります。特に、平成28年度開校の
 江別第一小学校については、モデル校として、タブレットパソコン・校内LAN等の新た
 なICT環境を整備します。

続いて外国語教育の関係ですが、当市では外国語活動が必修となっている小学校5・6
 年生のみならず、平成27年度からは小学校の全校全学年に対象を広げて実施しており、
 平成28年度からは、外国語教育の小中連携を一層促進するため、外国語指導助手の派遣
 にかかる小中学校の事業を統合します。

いじめ・不登校対策事業では、特に不登校児童生徒への支援策のひとつであるスポット
 ケア事業について、開催日数を拡大して充実を図ります。

次に、生涯学習、社会教育の分野では、えべつ市民カレッジ(四大学等連携生涯学習講
 座)事業により、知的資源である大学が持つ力を生かした教育や人材育成に取り組んでお
 り、平成28年度は、受講する市民への周知方法の工夫や内容の充実を図ってまいります。

スポーツの分野では、オリンピック等の国際大会に、初の江別市民栄誉賞を授与された
 陸上競技選手をはじめ江別市にゆかりのある選手が輝かしい活躍をみせておりますが、ト
 ップクラスのスポーツチームや団体との交流を通じた市内のスポーツ振興及びシティプ
 ロモートの一環として、スポーツ合宿誘致推進事業に力を入れてまいります。

さらに、災害時の避難所ともなる社会体育施設についても、必要な耐震整備を継続して
 きておりますが、平成28年度は、大麻体育館の耐震改修工事等を実施します。

<p>齊藤教育部長 大村総務課長</p>	<p>以上が教育行政推進計画の概要ですが、教育予算案の概要につきましては、総務課長からご説明いたします。</p> <p>私から平成28年度教育予算の概要についてご説明申し上げます。</p> <p>2ページをお開きください。平成28年度教育予算（案）総括表でございます。</p> <p>表の一番下、合計欄に、総務費、商工費を含む教育関係予算全体を示しております。</p> <p>平成28年度当初予算額は、44億9千662万3千円で、平成27年度当初予算と比較いたしますと、金額で9億9千11万1千円、率にして18.0%の減となります。</p> <p>市の一般会計予算総額は、464億5千万円、前年比1.2%の増となっておりますが、教育予算につきましては、最重要課題となっております小中学校校舎耐震化も平成28年度には全校で完了することから、減額となりました。</p> <p>次に教育予算のうち、増減の大きな科目についてご説明いたします。</p> <p>まず、小学校費、中学校費の学校営繕費をご覧ください。</p> <p>これは、安全・安心な教育環境の実現に向け、校舎改築工事や非構造部材の耐震化対策など学校施設の整備費に係る経費を計上したものです。</p> <p>小学校費では、江別第一小学校校舎改築工事に係る経費などが主な増加理由です。</p> <p>中学校費は、江別第一中学校の外構工事、グラウンド工事等を計上しておりますが、校舎改築工事が終了したため、大幅な減額となっております。</p> <p>続いて、小学校費、中学校費の教育振興費をご覧ください。</p> <p>教育用パソコンの更新やタブレット端末の導入など学校のICT環境整備にかかる経費を計上しております。</p> <p>小学校費では、平成27年度に小学校教科書改訂があり、教師用指導書及び教科書の整備費用が増大しましたが、整備を終えましたので、前年に比べ減額となりました。</p> <p>中学校費では、平成28年度に中学校教科書改訂があるため、小学校と同様の増加要因となるものの教育用パソコンなどの更新がない年度であるため、前年に比べ減額となりました。</p> <p>次に、社会教育費ですが、7目の市民文化ホール費は、前年に比べ、額で3千790万9千円、率で42.9%の予算減となっております。</p> <p>これは、平成27年度の市民文化ホール屋上防水改修工事の終了などが主な理由であります。</p> <p>最後に、保健体育費ですが、2目の体育施設費は、前年に比べ、額で1億2千124万6千円、率で295.8%の予算増となっております。これは、大麻体育館の耐震改修工事や屋上防水工事等に係る経費が主な理由であります。</p>
<p>三富総務課参事</p>	<p>私からは以上でございますが、詳細につきましては、担当課長から説明いたします。</p> <p>それでは、平成28年度教育予算案主要事業について、私の方から説明いたします。</p> <p>総務課施設係の主な事業については、資料15ページをご覧ください。</p> <p>総務課施設係の上から1行目、校舎屋体耐震化事業（小学校）ですが、江別太小学校グラウンド工事を旧校舎跡地で実施するほか、非構造部材耐震改修工事を平成27年度に引き続き、10校の屋内体育館で実施します。事業費は、1億6,515万4千円を予定しています。</p> <p>次に、施設係の上から2行目、江別小学校・江別第三小学校統合校建設事業ですが、江別第一小学校の校舎新築工事を平成27年度に引き続き実施します。事業費は、17億5,886万8千円を予定しており、この中には江別小学校の旧校舎屋体及び江別第三小学校の旧校舎解体工事を含まれています。</p> <p>次に、施設係の上から8行目、校舎屋体耐震化事業（中学校）ですが、江別第一中学校外構工事及びグラウンド工事を実施するほか、非構造部材耐震改修工事を平成27年度に引き続き4校の屋内体育館で実施します。事業費は、1億9,293万7千円を予定しています。</p> <p>なお、学校の構造体の耐震化については、江別第一小学校が完成し江別第三小学校の旧校舎の使用が終了した時点で、全ての学校の耐震化が完了します。</p> <p>また、非構造部材の耐震化については、災害時の避難所となる屋内体育館については平成28年度をもって終了することとなります。以上です。</p>
<p>金子学校教育課長</p>	<p>続きまして、学校教育課分について、ご説明いたします。</p> <p>資料の16ページをご覧ください。</p>

金子学校教育課長	<p>1行目の小中学校外国語教育支援事業は、その下の2行に記載のある小学校と中学校それぞれの外国語指導助手に係る事業を統合し、これまで小学校6名、中学校2名であった外国語指導助手を一本化することにより、合わせて8名を小中学校の区別なく派遣できるようにし、引き続き小学校1年生から中学校までの外国語教育の推進を図るものです。</p> <p>次に、上から8行目の情報教育推進事業は、これまで整備してきた教育用パソコン、校務用パソコン、電子黒板等のICT環境を維持・更新するほか、新たに小中学校全校でデジタル教科書の購入を始めるとともに、平成28年秋に新校舎が完成する江別第一小学校をモデル校に位置付け、40台のタブレットパソコンや校内LAN等の整備を行うものです。</p> <p>なお、平成28年度査定額のうち、校務用パソコンと江別第一小学校のタブレット等にかかる予算査定は、5年間の分割払いとなったことから、初年度支払い分のみ計上されております。学校教育課所管分は、以上です。</p>
浦田教育支援課長	<p>続きまして、教育支援課分についてご説明いたします。</p> <p>17ページをご覧ください。</p> <p>教育支援課の上から6行目、いじめ・不登校対策事業であります。先程、部長から説明のあったとおり、不登校児童生徒の学習支援を行っているスポットケア事業は、現在の火曜日、木曜日の週2回から平成28年度は、火曜日、水曜日、木曜日の週3回に拡大する予定です。当事業を週3回に拡大することで、児童生徒が学校生活に適應するための生活リズムを回復することや計画に沿った学習をすることのできる環境が整備されます。</p> <p>また、平成28年度は、スポットケアに通えない児童生徒のために、学校と協力しながら家庭への訪問支援を更に充実していきたいと考えております。</p> <p>このことに対応するために、専任指導員を1名増員する予定であり、予算が増額となっております。</p>
佐々木生涯学習課長	<p>その他、特別支援教育推進事業、上から2行目ではありますが、通常学級に在籍する特別な支援を必要とする児童生徒の学習支援等の充実を図るため、特別支援教育支援員を4名程度増員することを予定しています。このために予算が増額となっております。以上です。</p> <p>続きまして、生涯学習課所管分をご説明いたします。</p> <p>資料の18ページをご覧ください。</p> <p>下から5行目、えべつ市民カレッジ（四大学等連携生涯学習講座）事業ではありますが、これは、えべつ未来戦略の推進プログラム1Bの②知的資源である大学が持つ力を活かした教育・人材育成の促進に位置付けられている事業であります。</p> <p>市民の学習機会の拡大を図るため、平成26年度からふるさと江別塾と市内4大学で開催している市民公開講座をえべつ市民カレッジとして位置づけて実施しているものです。</p> <p>今年度から、受講者の参加意欲向上のため、カレッジ手帳を作成し、受講の単位に応じた称号認定制度を導入しておりますが、平成28年度は、講座の開催情報を一覧化したチラシを広報へ折り込み、総合的に市民に情報提供し、受講の促進を図ります。</p> <p>次に、19ページをご覧ください。上から4行目、市民芸術祭開催支援事業ではありますが、年2回開催のまちかどコンサートに加え、平成28年度は、3年に一度の開催となる市民ミュージカルの開催年であります。増額分はその開催に係る経費です。以上です。</p>
岩淵スポーツ課長	<p>続きまして、スポーツ課所管分についてご説明いたします。</p> <p>資料の20ページをお開き願います。</p> <p>2行目の体育施設整備更新事業（体育施設耐震化）は、大麻体育館第一体育室の耐震改修工事と同体育館トレーニング室棟の耐震改修実施設計に係る経費で、9千793万4千円です。第一体育室とトレーニング室棟を同時のスケジュールで耐震改修すると利用が制限されてしまうため、1年ずらしているものであります。</p> <p>次に11行目、スポーツ合宿誘致推進事業は、合宿で訪れるアスリートと市民との交流などを通じたスポーツ振興を図るため合宿誘致を進めますが、併せて合宿のまち江別というシティプロモート戦略にも寄与するものです。合宿誘致に係るPR活動経費や、道外からの利用団体に対する送迎バスの提供、野幌総合運動公園利用料の一部補助などの支援を行う経費で305万3千円の予算額です。</p>
支部委員長	<p>次の行、大麻体育館改修整備事業は、耐震改修工事に合わせ、老朽化している屋上の防水工事と天井断熱材の改修を行う経費で2千577万円です。以上でございます。</p> <p>ただいま説明のありました本件に対する質問等がございましたらお受けいたします。</p>

橋本委員	内容についてはありませんが、17ページの給食センターのところで、12月にご提示いただいた案に記載されていた平成27年度当初予算額と今日いただいた資料に記載されている平成27年度当初予算額が違うのはなぜでしょうか。
支部委員長	<p>暫時休憩いたします。</p> <p>※ 休憩中に答弁調整を行う。</p>
支部委員長	委員会を再開いたします。
内藤給食センター長	前回の数字は、当初要求額を記載しておりまして、今回の当初予算額は査定額を記載しております。
支部委員長	要求額が前回の数字で、今回はそれを査定して、厳密に同じことを行うにしてもこの金額で行えるのではないかという金額を掲載しているという考え方でよろしいですね。
内藤給食センター長	両方とも当初予算額ですが、要求額は、給食センターの方で予算を計上して財政部局に要求した額で、その後財政部局の査定をもってついた額が、今回の当初予算額となります。
橋本委員	他のところは、全部数字が一緒なのですが、ここだけ違うのはどうしてでしょうか。
斉藤教育部長	12月のものも今回も平成27年度当初予算額という表示ですので、本来であれば変更がないはずですが、前回の平成27年度当初予算額のところを、確定した当初予算額を記載すべきところを、要求時点での金額を誤って記載していたため、今回が正しい額であります。簡単に言いますと、錯誤があったということでご理解いただきたいと思います。
橋本委員	トータルの金額については支障がなく、単なる数字の間違いということですね。わかりました。
支部委員長	<p>そういうことでこの件に関しては、よろしいでしょうか。他に質問等ございませんでしょうか。</p> <p>(質疑終了)</p> <p>それでは、平成28年議案第4号「江別市一般会計教育予算案について」を承認することにご異議ありませんか。</p> <p>(一同了承)</p> <p>それでは、そのように承認いたします。</p>
小林郷土資料館長	<p>次に、平成28年議案第5号「江別市陶芸の里条例の一部を改正する条例の制定について」の説明を求めます。小林郷土資料館長お願いします。</p> <p>平成28年第1回市議会定例会に提案を予定しております江別市陶芸の里条例の一部を改正する条例の制定について、ご説明いたします。</p> <p>このたびの江別市陶芸の里条例の改正理由は、市が4年に一度実施する使用料・手数料見直しの結果、セラミックアートセンターガス窯及び電気窯の本焼専用使用料について現行単価と算定単価の乖離が20%を超えたことから使用料の改定を行うほか、併せて字句の修正も行うものです。</p> <p>改正条文は2ページに記載されておりますが、具体的な改正内容としては、3ページの新旧対照表をご覧ください。</p> <p>条例の改正内容としては、第6条第2号、第14条第2項第4号中「き損」を「毀損」と漢字に改め、第15条第2項第4号「上記業務に付随する業務」を「前3号の業務に付随する業務」に改めます。</p> <p>また、設備使用料のうち陶芸窯の専用使用本焼1回あたりの使用料を、ガス窯は現行4万1,000円を4万9,000円に、電気窯Ⅰ(10KW)は、現行2,600円を2,800円に、電気窯Ⅱ(20KW)は現行5,100円を5,600円にそれぞれ改める内容になっております。</p> <p>なお、施行期日は2ページ下段の附則に記載のとおり、平成28年10月1日からとしており、所要の経過措置を設けております。以上でございます。</p> <p>よろしくご審議のほどお願いいたします。</p>
支部委員長	<p>ただいま説明のありました本件に対する質問等がございましたらお受けいたします。</p> <p>(質疑なし)</p> <p>それでは、平成28年議案第5号「江別市陶芸の里条例の一部を改正する条例の制定について」を承認することにご異議ありませんか。</p> <p>(一同了承)</p>

支部委員長	それでは、そのように承認いたします。 以上をもちまして、第2回臨時教育委員会を終了いたします。 (閉会)
-------	--

終了 午後2時37分

署名人(委員長) 支部 英孝

署 名 人 郷 早見